

「電気の安定供給を守る取組み」報道公開 「重要文化財の電気配線点検」について

標記について報道公開しましたので、お知らせいたします。

これは、毎年 1 月 26 日の「文化財防火デー」に合わせた高岡市消防本部の「火災予防のための重要文化財への立ち入り検査」に同行し、実施しているものです。

今後も、当社の「電気の安定供給を守る取組み」を報道公開し、お知らせしてまいります。

1. 実施日：平成 24 年 1 月 18 日(水) 10 時 00 分～
2. 実施場所：瑞龍寺（高岡市関本町 25）
<参考> 瑞龍寺以外にも以下の日程で実施（20分程度）

1月16日(月)	10時00分～	佐伯家	(同 福岡町蓑島313)
1月18日(水)	13時30分～	勝興寺	(同 伏木古国府17-1)
1月19日(木)	9時30分～	氣多神社	(同 伏木一宮2063)
	10時30分～	武田家	(同 太田4258)
1月20日(金)	9時30分～	菅野家	(同 木舟町36-1)
	10時15分～	筏井家	(高岡市木舟町17)
	11時00分～	室崎家	(同 小馬出町26-1)
3. 点検内容：配線の点検、絶縁抵抗測定、漏電遮断器の動作テスト、配電盤の点検等
4. 点検者：高岡支社営業部配電サービス課
5. ご取材いただいた報道機関：新聞 2 社、テレビ 2 社



以上

文化財防火デー

昭和 24 年 1 月 26 日、法隆寺金堂壁画が火災により損失したことをきっかけに 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定め、この日を中心にして文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火活動を展開し、文化財愛護思想の高揚を図るもの